

環境リサイクル講座

新宿環境リサイクル活動の会です！



会員募集中です！

みどりを大切に！
そして美しい
暮らしを！！



生活必需品、買う時は
良く考えて無駄をなく
していきましょう！



講座・講習会

10月から3月までの予定

講座の申し込みは「広報しんじゅく」をご覧ください



10月 7日(火)	古布・ネクタイから セミロングリバーシブルベスト作り 2回連続講座(1) 午後B
17日(金)	" (2) 午後B
11月 18日(火)	古布で、干支のぬいぐるみ作り(未年) 午後A
27日(木)	ベランダでできる生ごみみたい肥作り 午後A
12月 17日(水)	古布で、肩布団作り～冬に備えて 午後B
1月 17日(土)	ウールの古着から鍋帽子作り～暮らしのひと工夫 午後B
下旬予定	製紙工場見学～紙のリサイクル 午後B
2月 17日(火)	余り布からクロウのブローチ作り～自然を大切に 午後A
27日(金)	残りアクリル毛糸でたわし作り～「省エネから創エネへ」のお話 午後B
3月 7日(土)	古布からあずま袋作り 午後B

2014年9月発行

Vol.31

編集発行

たのしくリサイクル編集委員会

新宿区立新宿リサイクル活動センター

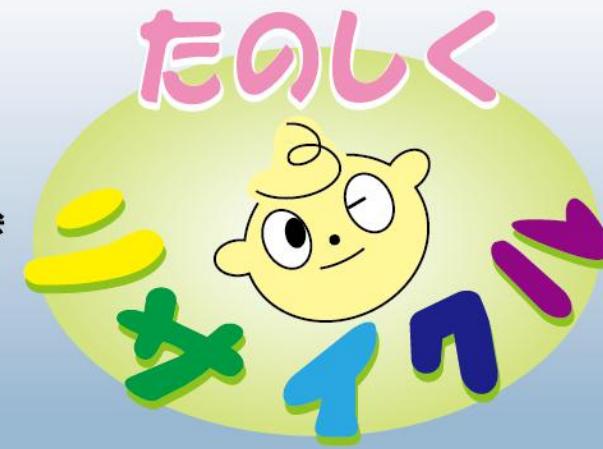
新宿区高田馬場4-10-2

Tel : 03(5330)5374

Fax : 03(5330)5371

http://www.shinjuku-rc.org/

mail : eco@shinjuku-rc.org



新宿区立
リサイクル活動センター
～新宿・西早稲田～

News

新たに新宿リサイクル活動センターがオープンして10か月が過ぎました。委託販売のお店「もいちど俱楽部」やフリーマーケットの利用、ペットボトル・ビン・缶などリサイクル資源、使用済小型電子機器、廃食油等の持ち込み、おもちゃや日用品の修理、講座参加など、センターは来館者でにぎわっています。

ショーウィンドーには新宿区のごみ事情(燃やすごみ)の紹介パネルを展示しました。また太陽光発電や地中熱ヒートポンプ、間伐材を使った家具など、環境に配慮した設備を案内するリーフレット「リサイクル調査隊」も準備しました。3R推進の活動や学習にご利用いただけます。



収集されたごみの行方や区のごみ削減の目標などを盛り込んだパネル。



太陽光発電システムの紹介と、間伐材を利用したプレート。



センターで回収している資源のリサイクルや、環境に配慮した設備について学べるリーフレット。

リサイクル講座の報告



毎月2～4回の講座を行いました。新宿環境リサイクル活動の会との協働講座「古布からリバーシブル帽子作り」(写真左)、出前講座「段ボール工作・恐竜」(写真中央)、「親子でおもちゃ修理」(写真右)。

センターのイベント予告

平成26年 11月2日(日)
第2回アトムフェスタ

同じ建物内の高田馬場福祉作業所、高田馬場駅第一自転車等駐輪場、新宿リサイクル活動センターによる共同のおまつりです。

場所：新宿リサイクル活動センター
時間：午前10時～午後3時

平成27年 3月1日(日)

第15回こどもまつり。

3Rをテーマに地域交流を深めながら学び楽しむおまつりです。小さい子どもから大人まで楽しめるブースがたくさん！ 模擬店もあります。

※両日共「もいちど俱楽部」はお休みします。

“タンスの肥やし”が世界で活躍！？

毎月第三土曜は「洋服ポスト」へ。

※午後1～3時

毎月第三土曜日に新宿リサイクル活動センターと西早稲田リサイクル活動センターにて開設されている「洋服ポスト」。いつも洋服を持って行つてるよ、という方もいらっしゃると思いますが、今回のセンターニュースでは、洋服ポストとはいつたいどんな取組みなのか、あらためてご紹介したいと思います。

リサイクル活動センター担当
Numakami

洋服ポストって何？

ご存知ない方のために、洋服ポストのあらましを。洋服ポストとは、まだ着られるにもかかわらず眠っている、あるいは処分されようとしている衣類を集め、それらがふたたび活用されるようにする仕組みです。

集まった衣類の重量におうじた金額を、環境保全や社会貢献活動など、世の中をよくしようと活動する団体に寄付し、その活動を支援します。

単なる資源の再利用にとどまらず、社会をよくしようと考え、自ら活動する人々に力を与え、経済的指標だけでは測ることのできない真に豊かな社会づくりに貢献することを目指しています。

(NPO法人洋服ポストネットワーク協議会ホームページより)

洋服ポストに集まつた衣類はどこへゆく？

洋服ポストに集まつた衣類は、そのままの状態ですべてマレーシアに送られます。そこで現地の方々の手で、種類・色・柄ごとに仕分けられ、インド、パキスタン、カンボジア、バングラデシュなど世界15カ国以上の古着マーケットで販売することでふたたび衣類として使われるのです。また、どうしても商品にならなかつた衣類も、ウエス（工業用雑巾）や反毛材、固形燃料

つまり、ご家庭に眠っている衣類を持ってきていただくことで、タンスの肥やしを再利用（リユース）・再資源化（リサイクル）しますよ。しかも、衣類が集まれば集まるほど、社会のために寄付もしますよ。という取組みです。

新宿リサイクル活動センターと西早稲田リサイクル活動センターでは、NPO法人洋服ポストネットワーク協議会の協力のもと、毎月「洋服ポスト」をイベントとして開設。新宿区民のみなさまの3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを応援するとともに、集まった衣類1kgにつき7円を、社会福祉法人新宿区社会福祉協議会に寄付しています。ちなみに、昨年度は一年間で53,207円を寄付しました（新宿リサイクル活動センターは平成25年11月から開設）。

としてリサイクルされます。

ちなみに、衣類の行き先は常夏のような国ばかりではありません。標高が高く気温が低い国や、日本のように四季がある国もあるので、冬物も安心してお持ちいただけます。日本からきた衣類は品質や状態がよいと海外でも人気のようです。



工場で仕分け



バングラディッシュのマーケット

◎洋服ポストにお持ちいだけるもの

仕組みはわかったけれど、いったいどんなものをどうやって持って行つたらよいの？ そう思われた方、お待たせしました。洋服ポストでお預かりできるのは、そのままの状態で使える洋服、和服・帯、帽子、鞄、靴、ベルト、ネクタイ、ぬいぐるみ、毛布、タオルなど（詳しくは下の一覧表をご覧ください）。これらの衣類をビニールや紙の袋に入れて、毎月第三土曜日の午後1時

から午後3時の間にお持ちください。夏物も冬物も、男物も女物も子ども服も、混せていただいて構いません。ご自宅のお片づけをしながら、環境にも社会にも貢献できる洋服ポスト。毎月開設していますので、ぜひご活用ください。



洋服ポストに投函できるもの 大原則はそのままの状態で使える衣類！

男性・女性・子ども・マタニティ服、夏物・冬物、混ぜてかまいません。
ビニールや紙の袋に入れてお持ちください。

<input type="radio"/> まだ着られる洋服（スーツ、ドレス、Tシャツも可） ☞ハンガーから外してお持ちください。	<input checked="" type="checkbox"/> ダメージのある衣類（破れ・染み・ボタン破損など）
	<input checked="" type="checkbox"/> 着ぐるみ
<input type="radio"/> 靴、サンダル（レインブーツ、ロングブーツ、下駄、草履を除く） ☞左右揃いのものをヒモやゴムなどでまとめてください。	<input checked="" type="checkbox"/> レインブーツ、ロングブーツ、下駄、草履
	<input checked="" type="checkbox"/> キャスター付きのバッグ
<input type="radio"/> ベルト、ネクタイ、帽子	<input checked="" type="checkbox"/> ぬいぐるみ以外のおもちゃ (ぬいぐるみでも中に機械の入っているものは不可)
<input type="radio"/> バッグ（キャスター付のものを除く）	
<input type="radio"/> 和服、帯	<input checked="" type="checkbox"/> 眼鏡・サングラス、時計、アクセサリー
<input type="radio"/> 下着（未使用のもの）、水着	<input checked="" type="checkbox"/> 毛糸、反物、端切れ布、カーテン
<input type="radio"/> ぬいぐるみ	<input checked="" type="checkbox"/> 布団、マットレス
<input type="radio"/> 毛布、タオル	<input checked="" type="checkbox"/> 傘・日傘、文房具、置物、電化製品、家具

今後の予定 (毎月第3土曜日 午後1時～3時)

平成26年 9月20日(土)
10月18日(土)
11月15日(土)
12月20日(土)
平成27年 1月17日(土)
2月21日(土)
3月21日(土)

〈場所〉・新宿リサイクル活動センター
・西早稲田リサイクル活動センター

タンスに眠っている衣類をお持ちください！

